



第6回 ASSIST勉強会

テーマ②「検定試験対策」

◆本日の内容

1. 検定を受けるメリット
2. 漢字検定について
3. 英語検定について

◆検定試験を受けるメリット

生徒	塾
「〇級合格」という明確な 目標を設定できる。 ⇒結果重視	取り組む時間が増えると 勉強時間が増えるので、 成績に反映される。 ⇒過程重視
入試において優遇される	

◆メリット①検定は目標設定に活用

「小6で英検3級取得」

「中2で英検準2級取得」

「小6で漢検3級取得」

このような塾生は自分で作る。生徒からの「受けた
い」を待っていてはいつまでたっても誕生しない。

◆メリット②得意科目にする

- 1 学年上の級に合格させる。

「自分にもできる」という感触がつかめれば、次の級を目標にし始める。

◆生徒受講について

■塾側の検定実施メリット

漢検…通常授業で国語の取得率を上げる

英検…英検対策授業により、期間限定特別講座を設定し、客単価を上げる。

「うちの子たちに勧めてもとってくれないんですよ」

1 案内と受講を勧める。

2 勧める側が受講メリット、先のビジョンしっかり話せなければならない。

◆漢検で小学生部門の人数増加へ

提案

- ・小学生部門を「漢字前倒し」で差別化する。

進め方

- ①内部生小学生に「漢検講座」を受講してもらう。
- ②内部生の実績を元にチラシを作成。集客を図る。
良質な小学生を集める、良質な小学生に育てる！

国語受講の勧め

◆漢字力が高い生徒の実績例

- ◆語彙・漢字力の高い生徒は、国語の学力全般も高い。
- ◆語彙・漢字力の高い生徒は、国語に限らず、数・英・理・社の学力も高い。
- ◆語彙・漢字力の高い生徒は、進学傾向が高い。
⇒学力全般が高いという実績
(漢検HPより 都立九段中学の実験データより)

- ◆「百マス計算」でおなじみの陰山英男氏お勧めの学習方法
いわゆる「陰山メソッド」の一部に「漢字の前倒し学習」
⇒陰山メソッドを実践した小学生の2割が国公立大に進学した。
(陰山氏の著書やプロフィールより)

◆人生における漢字力の必要性

◆一般的に学力向上の過程は

「漢字学習」→「語彙獲得」→「読書の質・量向上」→「文章力向上」→「思考力向上」→「学力全体向上」であり、
学力・思考力・文章力・読書力すべての元になっているのは、
漢字・語彙力である。

◆人生を豊かにしていくには、良書に巡り合うことが大切であるが、漢字力、語彙力がないためにその機会を逃してしまいやすい。また、早い時期から多くの文字を解読できると、早いうちから読書ができるので、それだけ良書に合う確率も上がる。

(林修氏の著書より)

◆日常生活でも一般常識として使用する。

◆ 漢字検定

対象級	該当学年	合格目安	出題形式
10級	小1	8割程度	漢字読 漢字書 筆順・画数
9級	小2	8割程度	漢字読 漢字書 筆順・画数
8級	小3	8割程度	漢字読 漢字書 筆順・画数 対義語 部首・部首名 送り仮名 同じ漢字の読み
7級	小4	7割程度	漢字読 漢字書 筆順・画数 対義語 部首・部首名 同音異字 三字熟語 送り仮名
6級	小5	7割程度	漢字読 漢字書 筆順・画数 対義語・類義語 部首・部首名 同音・同訓異字 三字熟語 送り仮名 熟語の構成
5級	小6	7割程度	漢字読 漢字書 筆順・画数 対義語・類義語 部首・部首名 同音・同訓異字 四字熟語 誤字訂正 熟語の構成
4級	中1, 2	7割程度	漢字読 漢字書 対義語・類義語 部首・部首名 同音・同訓異字 四字熟語 送り仮名 誤字訂正 熟語の構成
3級	中3	7割程度	4級と同じ
準2級	高校生	7割程度	4級と同じ
2級	社会人	8割程度	4級と同じ

◆ 3 か月で合格させる漢字検定対策

映像がなくても運営可能です。

1. 試験日の3か月前までに申込者を募る。
(今の学年よりも上の学年が提案しやすく、効果を確認できる)
2. 「漢検 漢字学習ステップ」による書取学習を30日(8回程度の通塾)で終了する。
(塾の時間に10個、ない日は宿題で5個自宅学習)
3. 60日(16回程度の通塾)で「漢検 過去問題集」を5回解く。
(1冊に12回分あるので合計60回分)
 - ・プリント形式にして配布。宿題で1回分を解くのと解答まで。
 - ・塾では宿題分のプリントを回収。生徒の①誤答把握と②得点に注力。苦手単元が出たら、集中的に学習する。
(2. 3は陰山英男氏のメソッドにある「前倒し学習」の応用)

◆英検について

検定合格＝その級の実力があるわけではない。

英語力も付けつつ、英検の特徴を踏まえて、違ったアプローチで合格へ導く。

英検の特徴

1. 重要なのは単語力、熟語力

大問1の適語選択問題は単語力だけでも得点できる。

- ・設問にzooという単語があればlionが正解になる。
- ・take care ofという熟語を知っていれば、careが正解になる。

2. 会話表現の意味をしっかりと覚える。

That's too bad.やSounds good.など特定の会話表現を覚える。

3. 長文問題は設問と文章が前後しない。

設問中の文章と同じ表現が長文にもあり、その前後に正答がある。

◆小学生から始める英検

提案

- ・ 1 年勉強したら 1 つの級合格を目指す。

小 6 から始めたら小学卒業までに 5 級
小 5 から始めたら小学卒業までに 4 級
小 4 から始めたら小学卒業までに 3 級

中学生で英語に躓いて指導に苦勞しているのは先生方が一番ご存知のはず。

スタートダッシュで苦手にさせないで、中学の学習に自信を持たせる。

◆小学生の英語カリキュラム

■通年で英語を学習

使用教材…英文法虎の巻

1年～1年半程度で虎の巻を終わらせる。

終わった後はwinpassで学習

通年学習で単語力テストを実施して単語力を上げる。

文法理解は完璧でなくてもよい。

■目標とする検定日を決める

通常なら、年度末（2月）のテスト

冬期講習頃から、検定試験に特化した出題形式の問題を追加受講し、単語テストなども強化。（英検講座を受講してもらう）

◆英検の魅力

- ◆生徒たちには「入試に有利」はやはり大きい
「英検 入試」で地元の入試制度を検索

<https://uketuke.eiken.or.jp/loginservice/jsp/L1F001.jsp>

準2級を持っていると、偏差値60程度の学校の推薦が取れることも珍しくない。英語特化の生徒を作るのも。

◆英検で内部生の底力UP

提案

- ・中学生に「合格保証」をつけて、
受講率100%を目指す！

進め方

①内部中学生に講習時期に単科講座として英検講座を講習パンフレットに載せる。

春期講習での提案⇒6月検定 夏期講習での提案⇒10月検定 冬期講習での提案⇒2月検定

②日頃から、中学生に対しては、英検取得によるメリットを話しておく。

③講習の提案書に検定取得のメリットを添えて送付。

④生徒個別に面談。「保護者に何と言ったか。」「保護者が何と言っていたか」探っておき、保護者面談まで提案が通るように。

◆英検対策授業 (小学生・中学生共通)

対策講座申し込みからは授業日数を増やして取り組む。

期間：週 2 時間～ 4 時間を日毎に、2～3 か月
上記日安を元に、教室の運営都合に合わせて設定

内容：

1. 単語テストの強化（旺文社「英検出る順パス単」シリーズ
暗記単語数を増やす、テストの強化
※英検は単語をかけなくてもよい。単語を見て、意味と発音がわかればよい。音声ファイルは旺文社のHPからDLできる。
2. 検定対策授業（Assistの映像で模擬授業）
3. リスニング対策
書店で販売されているリスニング対策や、「英剣道場」がお勧め。

※これだけの内容を合格に向けて塾は責任を持って指導し、生徒は合格を掴みとるための時間対価を支払うのであれば、無料講習で行ってはいけない。

◆すぐに取り組める検定試験

	対象	準会場
英検	小学生～高校生	10名以上
数検	小学生～高校生	5名以上
漢検	小学生～高校生	10名以上
TOEIC	高校生～社会人	×

塾を準会場として登録すると、
塾での受験が可能に。

⇒対策講座に一貫性が出て、塾で行う検定対策講座
の取得率が上がる

⇒点数や個票を把握できるので今後の指導に役立つ

⇒過去問の蓄積にも役立つ



第6回 ASSIST勉強会

テーマ②「検定試験対策」

英語検定対策講座開講

～ 1 月の英検に向けてスタートを切ろう！～

〇〇塾では、1月27日(日)実施の英語検定に向けて、英検対策講座を開講いたします。

高校入試までには、最低でも英検3級までは取得しておきたいところです。また、もう3級を取得した生徒さんは、他の受験生との違いをアピールすべく、準2級の取得を目指すべきです。入試までに検定試験を受けられるチャンスがあるのは年に3回。検定合格では入試に有利な特典がいっぱいあります。これから勉強する内容のポイントを先取りすることによって、普段の授業の理解も増します。この機会を逃さず、全員、英検にチャレンジしていただきたいと思います。どうか合格を勝ち取ってください。

費用	準2級講座	25,200円	3級講座	21,000円
	4級講座	15,750円	5級講座	13,650円
上記受講料にはテキスト代、消費税が含まれています。				
受講は中学校で直接お申し込みください。				

開講日程 全級共通

通常授業とは他に15コマ追加で学習します。

学習日程は好きな曜日、時間帯を選ぶことができます。

英検の各級のレベルと講義内容は次の通りです。

準2級	高校1年終了程度	3級	中学3年終了程度
4級	中学2年修了程度	5級	中学1年修了程度

- ①それぞれの学年で学習する重要内容の講義
- ②各級に応じた慣用表現、会話表現の講義
- ③各級に応じた長文内容把握問題の解答方法
- ④語句並べ替えや会話並べ替えなどの考え方の研究

※こちらの講座をお申込みいただいた方は「合格保証付き」です。
お申し込みの級に合格するまで視聴可能できるので安心です。

* お申し込みは、下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、費用を添えてご提出ください。

英語検定対策講座申込用紙

生徒氏名 _____

受験級 _____ 級

住所 _____

電話番号 _____

英検資格取得者優遇校 検索結果

検索条件：大阪府＞高校

検索結果：全9校（1/1ページ） ※「公表可」とした学校の情報のみ掲載

※ ●：優遇対象

都道府県	学校区分	学校名	学部	入試区分	1	準1	2	準2	3	4	5	優遇内容
大阪府	私立高校	城星学園高等学校		一般	●	●	●	●	●			《その他》3級以上：入学金（20万円）の半額免除
大阪府	私立高校	大阪国際滝井高等学校	国際科	一般	●	●	●	●	●			《学科試験免除》3級以上：リスニング免除（リスニング得点を満点とみなす）
大阪府	私立高校	大阪桐蔭高等学校		一般	●	●	●	●				《判定優遇》準2級以上
大阪府	私立高校	早稲田摂陵高等学校	普通科A	一般	●	●	●	●				《出願条件》〈活動実績型入試（専願）〉準2級以上：活動実績として
大阪府	私立高校	東大谷高等学校	英語進学コース	一般	●	●	●	●	●			《判定優遇》3級以上
大阪府	私立高校	東大阪大学柏原高等学校	普通科特進コース	一般	●	●	●	●	●			《判定優遇》3級以上：合否判定で優遇
大阪府	私立高校	此花学院高等学校		一般	●	●	●	●	●	●		《出願優遇》・《判定優遇》4級以上
大阪府	私立高校	箕面学園高等学校		推薦	●	●	●	●	●	●		【公併】《判定優遇》〈一芸一能入試〉4級以上
大阪府	私立高校	金蘭会高等学校		一般	●	●	●	●	●			《判定優遇》3級以上

前へ / 次へ

英検資格単位認定校 検索結果

検索条件：2級／準2級＞大阪府＞大学／短大

検索結果：全16校（1/1ページ） ※「公表可」とした学校の情報のみ掲載

※ ●：単位認定対象

都道府県	学校区分	学校名	学部	1	準1	2	準2	3	4	5	認定内容
大阪府	私立大学	プール学院大学	国際文化	●	●	●					2級以上：2単位
大阪府	私立大学	大阪人間科学大学	人間科学	●	●	●	●				〈3年次編入生対象〉1級：4単位、準1級：4単位、2級：2単位、準2級：2単位
大阪府	私立大学	大阪商業大学	全学	●	●	●					2級以上：2単位（英語1）
大阪府	私立大学	大阪工業大学	情報科学	●	●	●					準1級以上：4単位、2級：2単位
大阪府	私立大学	大阪産業大学	人間環境	●	●	●					準1級以上：4単位、2級：2単位
大阪府	私立大学	大阪経済大学	全学	●	●	●					準1級：4単位、2級：2単位
大阪府	私立大学	大阪経済法科大学	全学	●	●	●					2級以上：2単位
大阪府	私立大学	大阪音楽大学	音楽	●	●	●					1級：8単位、準1級：4単位、2級：2単位
大阪府	私立大学	羽衣国際大学	全学	●	●	●					2級以上：2単位
大阪府	私立大学	追手門学院大学	全学	●	●	●					2級以上：2単位（卒業に必要な単位として認められるのは4単位まで）
大阪府	私立短大	プール学院大学短期大学部	秘書	●	●	●					2級以上：2単位
大阪府	私立短大	大阪キリスト教短期大学	国際教養	●	●	●	●				準2級以上：1単位
大阪府	私立短大	大阪成蹊短期大学	全学	●	●	●	●				1級：8単位、準1級：6単位、2級：4単位、準2級：2単位
大阪府	私立短大	大阪芸術大学短期大学部	英米文化	●	●	●	●				1級：2単位、準1級：2単位、2級：2単位、準2級：2単位
大阪府	私立短大	大阪音楽大学短期大学部	音楽	●	●	●					1級：4単位、準1級：4単位、2級：2単位
大阪府	私立短大	梅花女子大学短期大学部	全学	●	●	●					1級：6単位、準1級：4単位、2級：2単位

前へ / 次へ

<https://uketuke.eiken.or.jp/step/jsp/loginservice/L1F001.jsp>

（英検HPより抜粋）

参考資料①

小学生の保護者様必見

3 か月で上位学年の級に合格させます

漢字教科キャンペーン実施のご案内

読解力の基礎は「漢字」にあり！

最近テレビでは、視聴者と一緒に学力を試すものが増えてきており、入試問題や、検定試験問題が身近なものとなりました。これは国民全体が学力への関心が高まっている表れとも取れます。先日参加したセミナーで「学力の基本は漢字力にあり」という学説を学んでまいりました。当塾生にも、ぜひともその効果を体感してもらいたいと思い、今回のキャンペーンを実施するに至りました。

◆漢字力と学力の関係

さて、最近様々なところで「漢字力がある生徒はすべての科目において学力が高い」という研究結果が発表されております。代表的なものを2事例紹介いたします。

①「百マス計算」でおなじみの陰山英男先生によると、漢字の学習は「前倒し学習」が効果的。「陰山メソッド」と呼ばれる学習方法を行った小学生は、**卒業生の2割が国公立大学に進学した**そうです（他の小学校ではありえない、断トツの高さです）。

②「都立九段中学校」では、学校をあげて漢字の強化に取り組み、他教科の学力との因果関係を数年かけて調査し、報告書をまとめました。その結果は「**語彙力・漢字力を身に付けている生徒は、学力全般が高い**」というものでした。

漢字力と学力の因果関係の**科学的根拠**としては

・学力向上の過程として、

「漢字学習」→「語彙獲得」→「読書の質・量向上」→「文章力向上」→「思考力向上」→「学力全体向上」が一般的と言われている。すなわち漢字の強化なくして、次のステップである語彙や読解力は身に付きにくい。ということです。

・国語に限らず他教科の学習も「文章を読む・話を聞く・考える」ところから始まります。これらの能力は上記過程の「読書の質・量向上・文章力・思考力」に該当します。

◆「小学生」にしかできない！学力の底上げ

このような結果に注目し、〇〇塾では「小学生教化キャンペーン」を実施する運びとなりました。中学生になると部活動や、定期テスト対策などで、なかなか時間が取れません。小学生である今が、漢字力習得における大チャンスです。

概要

- ・平成〇年〇月〇日の漢字検定を受験し、合格することを目標とします。
- ・受験級は今の学年より上の級を受験します。
- ・普段の授業から2日追加して、3か月で1年分（約200個程）の習得を目指します。

技能習得による効果

- ・漢検受験のチャンスは年に3回。努力すれば1年で3学年分の漢字を習得できます。「漢字博士」として学校での活躍はもちろん、ご案内の通り、他教科の基礎学力の底上げと、多方面での効果が期待できます。
- ・今後生きていくうえで、読書は欠かせない知識吸収媒体になります。良書と巡り合うことで、お子様の人生に大きくプラスに働きます。漢字力・語彙力がなければその機会を奪ってしまいます。
- ・もちろん漢字力の強化は進級してもそのまま持続しますので、大人になっても日常生活にも困りません。

◆学習期間

平成〇年〇月〇日から～平成〇年〇月〇日までの期間。

1日1コマ、1週間に2日通塾します。通塾日、時間帯は相談のうえ決定します。

◆費用

週2コマの月謝分を3か月（またはディスカウントもあり）

◆お申し込み方法

次の申し込み用紙にご記入の上、平成〇年〇月〇日までにご提出ください。